

保健体育科 3 年生 評価規準について

【評価規準】

運動領域	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ラシオ 体操	体操の順番を覚え、体の使っているところを意識しながら体操することができる。	その日に行う運動で使う部位をより意識して毎日体操を行うことができる。	健康・安全に気を付けながら、積極的に取り組もうとしている。
体づくり 運動	○知識 ・運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などについて理解している。 ※「体づくり運動」の体ほぐしの運動は、技能の習得・向上をねらいとするものでないこと、実生活に生かす運動の計画を立てることが主目的となることから、「技能」の評価規準は設定していない。	・自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・体づくり運動に自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすること、一人ひとりの違いに応じた動きなどを大切にしようとするなど、話し合いに貢献しようとするなどや、健康・安全を確保したりしている。
行集 動回	号令に対する動きを理解し、行動することができる。	全員の動きが揃うように動きを見比べ、完成したものを発表することができる。	集団行動に意欲的に取り組もうとしている。授業の内容に対する課題に自ら気づき、次の授業の活動をよりよくするために工夫をしようとしている。
ス カ テ	テストの名前を正しく理解し、自分の力を最大限に発揮することができる。	自分と他者の行い方を比べよりよい記録ができるように工夫することができる。	体力テストに意欲的に取り組もうとしている。自分の記録に対する課題に自ら気づき、今後の自分の記録をよりよくするために工夫をしようとしている。
器 械 運 動	○知識 ・それぞれの種目や技などにより、主として高まる体力要素が異なることや、技を行うための合理的な動き方のポイントを理解することができる。 ○技能 ・全身を支えたり突き放したりするための着手の仕方、回転力を高めるための動き方、起き上がりやすくするための動き方などを実践し、基本的な技の一連の動きを滑らかに行うことができる。 ・学習した基本的な技を発展させて、一連の動きで行うことができる。	・動きなどの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。 ・自分と友達を比べて、課題に気づき仲間とともに課題を解決することができる。	・器械運動に積極的に取り組むとともに、出来栄の良い技や演技に称賛の声をかけるなど、仲間の努力を認めようとして、練習の補助や助言により仲間の学習の援助をしようとしている。 ・健康・安全に気を配り、自己の課題に気づき、技の完成に向けて工夫した練習を行おうとしている。
陸 上 競 技 (リ レー ・短 距 離 走 ・長 距 離 走)	○知識 ・陸上競技の技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。 ○技能 ・短距離走・リレーでは、中間走へのつなぎを滑らかにして速く走ることやバトンの受渡して次走者のスピードを十分に高めることができる。 ・長距離走では、自己に適したペースを維持して走ることができる。 ・ハードル走では、スピードを維持した走りからハードルを低く越すことができる。 ・走り幅跳びでは、スピードに乗った助走から力強く踏み切って跳ぶことができる。 ・走り高跳びでは、リズムカルな助走から力強く踏み切り滑らかな空間動作で跳ぶことができる。	・動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。	・陸上競技に自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとするなど、自己の責任を果たそうとすること、一人ひとりの違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、健康・安全を確保すること。
バ ス 技 ボ ケ ー ツ バ ル ト レ ー バ ー ボ ー ド ル ミ ・ル ン 卓 ・ツ カ ソ フ ト	○知識 ・球技の技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。 ○技能 ・ゴール型では、安定したボール操作と空間を作りだすなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができる。 ・ネット型では、役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。 ・ベースボール型では、安定したバット操作と走塁での攻撃、ボール操作と連携した守備などによって攻防をすることができる。	・攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとするなど、作戦などについての話し合いに貢献しようとするなど、一人ひとりの違いに応じたプレイなどを大切にしようとするなど、互いに助け合い教え合おうとするなどや、健康・安全を確保したりしている。
水 泳	○知識 ・水泳の技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。 ○技能 ・クロールでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで長く泳いだり速く泳いだりすることができる。 ・平泳ぎでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで長く泳いだり速く泳いだりすることができる。 ・背泳ぎでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで泳ぐことができる。 ・バタフライでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで泳ぐことができる。 ・複数の泳法で泳ぐこと、又はリレーをすることができる。	・泳法などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。	・水泳に自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとするなど、自己の責任を果たそうとすること、一人ひとりの違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全を確保している。
健 康 と 環 境	・身体環境に対する適応能力・至適範囲、飲料水や空気の衛生的管理および生活に伴う廃棄物の衛生的管理など、健康と環境の関わりについて理解している。	・健康と環境に関わる事象や情報を基に課題を発見し、健康の保持増進のための原則や概念を明らかにするため科学的に思考・判断して、それらを他者に伝えたり、表したりしている。	・健康と環境について関心を持ち、主体的に学習の進め方を工夫・調整し、粘り強く学習に取り組もうとしている。
疾 病 康 の 予 生 防 活 ③	・感染症の予防および個人の健康を守る社会の取り組みについて、理解している。	・感染症の予防および個人の健康を守る社会の取り組みに関わる事象や情報を基に課題を発見し、疾病等のリスクを軽減したり、生活の質を高めたりする視点から解決を目指して科学的に思考・判断し、それらを他者に伝えたり、表したりしている。	・感染症の予防および個人の健康を守る社会の取り組みについて関心を持ち、主体的に学習の進め方を工夫・調整し、自他の健康の保持増進や回復についての学習に粘り強く取り組もうとしている。
ス ポ ー ツ と し て の 意 義	・文化としてのスポーツの意義について、理解している。	・文化としてのスポーツの意義について、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考・判断するとともに、それらを他者に伝えたり、表したりしている。	・文化としてのスポーツの意義について関心を持ち、主体的に学習の進め方を工夫・調整し、粘り強く学習に取り組もうとしている。
具 体 的 な 評 価 の 方 法	定期テスト・単元別テスト・レポート・実技テスト・授業での成長・授業の様子・提出物	授業中の仲間との関わり方・発表・発言・振り返りシート・ロイロノートの内容	出席・遅刻・忘れ物・授業中の行動や発言・授業での成長・振り返りシート・ロイロノートの内容